

「がん」を入口に、 世界の現実を考える。

AI・テクノロジー、戦争、都市、家族、仕事、身体。

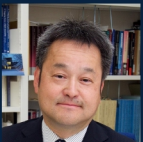
2単位 | 文理不問



UICC World Cancer Leaders' Summit 2025 | アジアのメンバーが世界の議論に参加する現場。

写真：World Cancer Leaders' Summit 2025 / OncoDaily掲載

第一線の人たちと、世界につながる問いを自分の言葉で考える。

東浩紀
10/12吉見俊哉
10/12茂木健一郎
1/7坂野哲平
10/19中釜斉
10/26武見敬三
11/2安宅和人
12/21田中溪
12/7垣添忠生
12/14北風祐子
1/18安永好宏
12/28堀田季何
1/7野田哲生
10/5玄田有史
12/14岩崎南
10/26 / 聞き手佐々木一茂
12/7 / 聞き手河原ノリエ
10/5

学部前期課程 | 全13回 | 90分

科目番号 51452

主として月曜5限 | 2026年10月～2027年1月

講義スケジュール 全13回

10/5 (月) 5限

河原ノリエ・野田哲生

がんという鏡

- 日本はアジアにとって何者なのか

10/26 (月) 5限

中釜斉 / 聞き手 岩崎南

がん研究はアジアの未来をつなげるか

12/14 (月) 5限

玄田有史・垣添忠生

希望は足元から始まる

- 喪失を抱えて歩く

同日6限 映画上映「歩く処方箋」

1/7 (木) 5限

茂木健一郎・堀田季何

AIはがんを詠めるか

- 経験を生きる身体と、言葉を生成する知性

10/12 (月) 5限

東浩紀・吉見俊哉

AI時代、大学における知は
世界の困難に間に合うのか？

知が揺さぶられる今、学際と人文知の役割を問う

11/2 (月) 5限

武見敬三

未来はいかに政策になるのか

- 理念を制度へ翻訳する

12/21 (月) 5限

安宅和人

都市しかない未来でいいのか

1/11 オンデマンド

売るのではなく、よきことを伝える

10/19 (月) 5限

坂野哲平

治療は戦場で生き残れるか

- がんとAMRから問う医療のレジリエンス

医療ベンチャー × 国際支援

12/7 (月) 5限

田中溪 / 聞き手 佐々木一茂

習慣という「狂気」

- 人は自分をどこまで変えられるか

12/28 オンデマンド

安永好宏

科学は次世代に何を手渡すのか

- 人の可能性から未来を開拓する

1/18 (月) 5限

北風祐子

固有性は、公共性をつくれるか

- United by Unique

一人ひとりの問いを、世界に共有する

1/18 (月) 6限
最終講義

BETTER TOGETHER

大学の知と企業の実践知が出会い、アジアの未来を構想する

東京大学大学院総合文化研究科
河原研究室 河原ノリエ

Asia Cancer Forum

AFRI

UICC-ARO
ONCOLOGY RESEARCH ALLIANCE

科目番号 (UTASで検索)

51452

詳細は QR で

